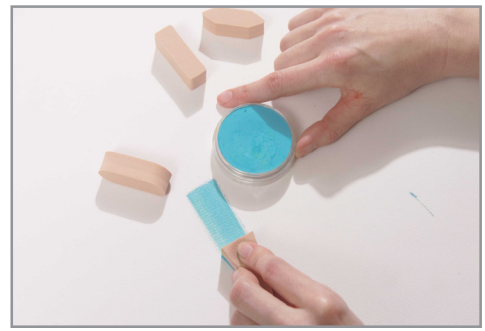




1. 大きなスポンジを使えば広い描画面も素早く彩色出来ます。スティックタイプのパステルよりも余分な粉を出すことなく素早く、背景や下地への彩色が可能で、ドライウォッシュ技法にも最適です。



2. パータイプのスポンジの横や角を使うことで、絵の具で描いたような様々なタッチを表現出来ます。



3. 色を変える際は、乾いたペーパータオルを使ってSofftツールについた色を綺麗に拭きとって下さい。  
そうすればSofftツールを数回繰り返し使うことが出来ます。  
\*ナイフ&カバーは左右に動かしてお使い下さい。  
そうすればカバーが外れてしまうこともありません。



4. 混色 - 絵具と同様 - 中間色を作れます。  
(通常の絵具の混色の規則に従ってください)  
\*パンパステルの表面に他の色が混ざってしまった場合は、綺麗なスポンジかペーパータオルでその部分を優しく拭き取って下さい。



5. ダブルローディング  
Sofftツールに2色とってストロークを使って一気に彩色します。  
薄い色からSofftツールにのせて下さい。



6. 消しゴムで色を消すことも出来ます。

# PANPASTEL®

## 基本テクニック

日本での問い合わせは、ホルベイン画材株式会社  
(電話番号 06-6763-1521):  
OSAKA@HOLBEIN.CO.JPへご連絡下さい。

パンパステルの作品等をご覧になりたい方は  
PanPastel.comへアクセスして下さい。

### おすすめアイテム

- ツールのお手入れにキッチン(ペーパー)タオルをお使い下さい。
- ウェットティッシュ / 濡れたタオル
- パンパステルブック、パステル紙、キャンバス等のさまざまな支持体にパンパステルをお試し下さい
- 消しゴム

### アドバイス

- ・ Sofftツールに色をつける際、1〜3回ほど表面をぬぐうだけで十分です。それ以上すると、余分な粉が出てきてしまいます。
- ・ 長持ちさせるためにもSofftツールは優しくお使い下さい。
- ・ パンパステルを使つてのウォッシュ技法には、25〜50%の消毒用アルコールをお使いいただくことをおすすめいたします。
- ・ パンパステルでまず描き、筆を使つてウォッシュして下さい
- ・ パンパステルに水または液体が触れないようにお気を付け下さい。
- ・ パンパステルの表面に残った粉は取り除いて保管して下さい。